

赤外線通信	13-2
赤外線通信について	13-2
赤外線通信を利用する	13-3
Bluetooth <sup>®</sup>	13-5
Bluetooth <sup>®</sup> について	13-5
Bluetooth <sup>®</sup> 機器を検索して登録する	13-6
Bluetooth <sup>®</sup> 機器と接続する	13-6
Bluetooth <sup>®</sup> 機能を使って通話する	13-7
Bluetooth <sup>®</sup> 機能を使って音楽や音声などを	
再生する	13-7
Bluetooth <sup>®</sup> 機能を停止する	13-8
Bluetooth <sup>®</sup> 機器を接続待機にする	13-8
パソコン接続	13-9
USB ドライバーについて	13-9
データ転送	13-9
USBモードを設定する	13-9
メモリカードのデータを	
パソコンで操作する1	3-10
データ通信について1	3-10

NLAN	13-11
WLAN について	13-11
WLAN機能を有効にする	13-11
WLANに接続する	13-12
優先接続先に設定する	13-15
設定済みのアクセスポイントに接続する…	13-15
WLAN設定を確認/変更する	13-15
Wi-Fi コンテンツを利用する	13-16
更利な機能	13-18
Bluetooth <sup>®</sup> に関する機能	13-18
WLANに関する機能	13-18





## 赤外線通信について

赤外線通信機能を搭載したほかの機器との 間で電話帳や受信メールなどのデータを転 送します。

転送できるデータは以下のとおりです。

- 静止画(画像)
- ・メロディ
- ・動画
- ・マイ絵文字
- ・ミュージック
- ・電子ブック
- ・ウィジェットコンテンツ
- ・PDFファイル
- ・電話帳、オーナー情報
- ・スケジュール
- ・To Doリスト
- ・受信メール、送信メール
- ・保存メール
- ・テキストメモ
- ・定型文
- ・ユーザ辞書
- ・ブックマーク(Yahoo!ケータイ、PCサイ トブラウザ)

## データを転送するときのご注意

- ●相手側の機器の状態によっては、データ を転送できない場合があります。また、相 手の機種によって、受信メールやブック マークのフォルダ分けの設定などが反映 されなかったり、デコレメールの内容な どが正常に登録できない場合がありま す。
- ●データ転送中は圏外となり、音声電話や TVコール、インターネット、S!メールな どは利用できません。また、データ転送 終了後、しばらく圏外の状態が続く場合 があります。
- ●転送するデータ量によっては、通信に時間がかかる場合があります。また、受信できない場合があります。
- ●通信状況を表すバー表示は転送した件数 を目安としてお知らせします。転送する データのサイズによっては、データが正 しく転送されていてもバー表示の進み具 合が遅くなることや、通信の相手側と異 なって見えることがあります。
- ●メールや電話帳などに入力されている絵 文字や一部の記号は、正しく受信できな い場合があります。

●赤外線ポートが平行に向き合うようにしてください。



- ●通信終了を通知するメッセージが表示されるまで動かさないでください。また、機器の間にものを置いたり、赤外線ポートをふさいだりしないでください。
- ●直射日光が当たっている場所や蛍光灯の 真下、赤外線装置の近くでは、その影響に より正常に通信できない場合があります。

通信



#### 認証パスワードについて

データをまとめて転送するときは、送信側と 受信側の機器を正確に認識するために、認証 パスワードを使用します。認証パスワード は、送信、受信をはじめる前にお好きな4桁 の番号を決めておき、送信側と受信側で同じ 番号を入力します。

## 赤外線通信を利用する

#### データを1件送信する

送信したいデータの一覧画面/詳細画面か ら1件送信を行います。

①各種データの一覧画面で目的の データを選択/各種データの詳 細画面 ⇔√ @ ⇔「赤外線送信」 ⇒●

2 相手側の機器を受信状態にする

 赤外線ポートを相手側の機器に 向ける ⇒「YES」 ⇒ ● データの送信がはじまります。 送信が完了すると、通信終了を通知する メッセージが表示されます。 ■送信を中止する場合

#### 注意

 USIM カードに保存された電話帳は送信で きません。

#### 補足

- JPEG形式の画像データの場合は、一覧 画面で回を押して高速赤外線通信を行うことができます。
- ・画像データの高速赤外線通信では、相手 側の機器が正常に受信できなかった場合 でも、送信側では正常に終了します。

#### データを1件受信する

1 ┉ ⇔ 「ツール」 ⇔ ● ⇒ 「赤外 線受信」 ⇔ ● ⇒ 「受信」 ⇒ ●

- ②赤外線ポートを相手側の機器に 向ける ⇒相手側の機器がデータ を送信
  - データの受信がはじまります。
- ■受信を中止する場合

⇒⊠∕

#### 3受信が終了したら「YES」 ⇒●

受信したデータが登録されます。 受信後約30秒間操作しない場合は、受 信したデータが破棄されます。

#### データをまとめて送信する

送信したいデータの一覧画面/詳細画面か ら全件送信を行います。

- 1 各種データの一覧画面/詳細画 面 ⇒ ( 限 ⇒ 「赤外線全送信」 ⇒●( ⇒●)
- 2端末暗証番号を入力 ⇒ ⇒ 認 証パスワードを入力
- 日手側の機器を受信状態にする
- 4 赤外線ポートを相手側の機器に

**向ける ⇔「YES」 ⇒●** データの全送信がはじまります。 送信が完了すると、通信終了を通知する メッヤージが表示されます。

■全送信を中止する場合



#### 注意

- 静止画(画像)、メロディ、動画、マイ絵 文字、ミュージック、電子ブック、ウィ ジェットコンテンツは全送信できません。
- USIMカードに保存された電話帳は送信できません。

#### データをまとめて受信する

- ●
   ●
   「ツール」
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
   ●
- 2端末暗証番号を入力 ⇒ ⇒ 認 証パスワードを入力
- 3 赤外線ポートを相手側の機器に 向ける ⇔「YES」 ⇒● 相手側の機器がデータを送信すると、 データの全受信がはじまります。

受信したデータの登録が完了すると、登録完了を通知するメッセージが表示されます。

■全受信を中止する場合



#### 注意

- データを全受信すると、受信したデータにより本機に登録されていたデータは上書きされます。メールを全受信すると保護メール、電話帳やスケジュールを全受信すると登録されていたシークレットデータも含めすべてのデータが削除され上書きされます。
- データを受信中に最大登録・保存件数に 達した場合は、その時点で受信は中止されます。





#### 電話帳に関する設定

 赤外線通信で電話帳の画像を転送しない ようにする

(**P.14-17**)

通信

## Bluetooth®について

Bluetooth<sup>®</sup>とは、Bluetooth<sup>®</sup>対応機器(ワ イヤレスヘッドセット、ハンズフリー機器、 オーディオ機器など)をワイヤレスで接続 し、データを送受信するための通信方式で す。

本機のBluetooth<sup>®</sup>の仕様は以下のとおりで す。

通信方式	Bluetooth <sup>®</sup> 標準規格 Ver.2.0+EDR準拠
対応プロ ファイル	HSP: Headset Profile (ヘッ ドセット通信) HFP: Hands-Free Profile (ハ ンズフリー通話) A2DP: Advanced Audio Distribution Profile (ステレ オ音声、高音質オーディオ通 信) AVRCP Audio/Video Remote Control Profile (AV 機器のリモコン機能)

## Bluetooth<sup>®</sup>利用時のご注意

- ●本機はすべての Bluetooth<sup>®</sup> 機器との接続/動作を保証するものではありません。
- 接続する Bluetooth<sup>®</sup>機器は、Bluetooth SIGの定める Bluetooth<sup>®</sup>標準規格に適合 し、認証を取得している必要があります。
- ●相手機器が Bluetooth<sup>®</sup> 標準規格に適合 していても、相手機器の特性や仕様に よっては接続できなかったり、操作方法 や表示、動作などが異なったり、データ の送受信ができなかったりすることがあ ります。
- Bluetooth<sup>®</sup>機器が使用する電波帯 (2.4GHz) は、いろいろな機器が共有して使用する電波帯 です。このため、他の機器の影響によって通信 速度や通信距離が低下したり、通信が遮断され ることがあります。
- ●ワイヤレス通話やハンズフリー通話をす るとき、接続機器や通信環境により雑音 が入ることがあります。
- ●著作権保護規格「SCMS-T」に非対応の Bluetooth<sup>®</sup>機器では、テレビの音声を聴 くことはできません。
- Bluetooth<sup>®</sup>機器と無線LAN(IEEE802.11b/g) は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、無 線LANを搭載した機器の近くで使用すると、電波 干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能

の原因になる場合があります。この場合、次の対 策を行ってください。

- ・ 3G端末やワイヤレス接続するBluetooth<sup>®</sup>
   機器は、無線LANと10m以上離してください。
- ・10m以内で使用する場合は、無線LAN の電源を切ってください。

#### ●本機のBluetooth<sup>®</sup>通信サービス

ヘッドセット サービス	Bluetooth <sup>®</sup> 対応のワイヤ レスヘッドセットと接続す ると、ワイヤレス通話がで きます。
ハンズフリー サービス	Bluetooth <sup>®</sup> 対応のカーナ ビなどと接続すると、カー ナビなどのマイクとスピー カーを使ってハンズフリー で通話ができます。
オーディオ サービス	Bluetooth <sup>®</sup> 対応のワイヤ レスヘッドホンやオーディ オ機器と接続すると、ワイ ヤレスで音楽やテレビなど の音声を楽しめます。



#### 注意

 ワイヤレスヘッドセット、ハンズフリー対応機器と接続時に、着信音送出設定を 「送らない」に設定し、イヤホン切替設定 が「イヤホン+スピーカー」の場合は、本 体からも着信音が鳴動します。

## Bluetooth<sup>®</sup>機器を検索 して登録する

Bluetooth<sup>®</sup>機器を検索して登録します。



#### 2「新規機器登録」⇒●

Bluetooth<sup>®</sup>機器の検索がはじまりま す。

検索が終了すると、検索に応答した Bluetooth<sup>®</sup>機器が登録機器リスト画面 に表示されます。

## 

■Bluetooth<sup>®</sup>パスキーの入力が必要な場 合

⇒Bluetooth<sup>®</sup>パスキーを入力 ⇒●
 送信側/受信側で同じBluetooth<sup>®</sup>パス
 キー(4~16桁)を入力します。
 受信側は、送信側が入力したあと30秒

以内に同じBluetooth<sup>®</sup>パスキーを入力 してください。

相手がハンズフリー機器などのときは、 ハンズフリー機器側で決められている Bluetooth<sup>®</sup>パスキーを入力してください。

#### 補足

 Bluetooth<sup>®</sup> 機器が登録されていないときは、Bluetoothメニュー画面で「登録 機器リスト」を選択しても検索して登録できます。

## Bluetooth<sup>®</sup>機器と接続する

登録したBluetooth<sup>®</sup>機器と接続します。





■新たにBluetooth<sup>®</sup>対応機器を検索する 場合 ⇒ ∞



通信





登録されているBluetooth<sup>®</sup>機器の種別や対応サービスなどがアイコンで表示されます。





2	<b>登録状態</b> ◎:登録済み 꽤:未登録(新規検出)
3	対応 <b>サービス<sup>※2</sup></b>
4	機器名称 未登録の機器はBluetooth <sup>®</sup> アドレス が表示されます。

- ※1 保護されている機器には鍵マークがつ いたアイコンが表示されます。
- ※2 対応サービスの状態を以下のように表示します。

表示例	文字	背景	枠	状態
HSP	灰色	-	-	接続履歴なし
HSP	白色	-	-	接続履歴あり
HSP	白色	_	白色	接続待機中
HSP	黒色	緑色	白色	接続中

## Bluetooth<sup>®</sup>機能を使っ て通話する

ヘッドセットサービスや、ハンズフリーサー ビスでBluetooth<sup>®</sup>機器と接続して、ワイヤ レスで通話します。

- 目的のBluetooth<sup>®</sup>機器と接続
   する
- 2 Bluetooth<sup>®</sup>機器で電話をかけ る/受ける

を長押し(1秒以上)するたびに、 Bluetooth<sup>®</sup>機器と本機で通話が切り替わります。

## Bluetooth<sup>®</sup>機能を使って 音楽や音声などを再生する

オーディオサービスでBluetooth<sup>®</sup>機器と接 続して、ミュージックプレーヤーの音楽やテ レビの音声などを再生します。

 目的のBluetooth<sup>®</sup>機器と接続 する

2 音楽やテレビを再生する

通信

#### 補足

- Bluetooth<sup>®</sup>機器で再生中の音量はBluetooth<sup>®</sup> 機器側で調節できます。
- オーディオ機器とオーディオサービスで 一度接続すると、接続履歴として記憶されます。本機のBluetooth<sup>®</sup>機能を有効 (Bluetoothオン)にしている場合、接続 履歴があるオーディオ機器は音楽やテレビを再生する際に、自動的にオーディオ サービスで接続されます。

## Bluetooth<sup>®</sup>機能を停止する

接続中や接続待機中のサービスをすべて停 止し、Bluetooth<sup>®</sup>機能をOFFにします。

【Bluetoothメニュー画面】で 「Bluetoothオフ」⇔●⇔ 「YES」⇔●

#### 補足

Bluetooth<sup>®</sup>機能を有効にする場合は、以下のように操作します。
 【Bluetoothメニュー画面】で「Bluetoothオン」 ⇒●

## Bluetooth<sup>®</sup>機器を接続 待機にする

登録しているすべてのBluetooth<sup>®</sup>機能の接 続待機状態を設定します。

 【Bluetoothメニュー画面】で 「接続待機」 ⇒●

## 2「全待機」 ⇒●

- ■サービスごとに設定する場合
  - ➡「個別設定」 ➡● ➡目的のサービスを選択 ➡
- チェックボックスにチェックをつけた サービスが接続待機になります。

#### ■すべての接続待機を解除する場合

➡ 「全解除」 ➡ ●

## 🕜 もっと使いこなそう

#### 💿 便利な機能

#### Bluetooth<sup>®</sup>に関する機能

- 登録機器を保護する
- 登録機器の名称を変更する
- 登録機器を削除する
- 登録機器の情報を表示する

#### (>P.13-18)

#### 🗡 設定

#### Bluetooth<sup>®</sup>に関する設定

- Bluetooth<sup>®</sup>機器を検索する時間を設定する
- ヘッドセットやハンズフリー機器に音声 電話/TVコールの着信音を送信するかど うかを設定する
- 外部機器から電話をかけられるかどうか を設定する
- 本機のBluetooth<sup>®</sup>機能の情報を確認する
   (▶ P.14-45)

通信

パソコン接続

本機とパソコンをUSBケーブルで接続する と、以下の機能を利用できます。

● USBケーブルはオプション品です。

データ転送 <sup>※</sup>	本機の電話帳やスケジュー ルおよびTo Do リストの データをパソコンとやりと りできます(P.13-9)。
USBメモリ	メモリカードをセットした 本機をパソコンの外部ドラ イブとして認識し、メモリ カード内のファイルの読み 出し/書き込みができます (P.13-10)。
MTPモード	「Windows Media <sup>®</sup> Player」 を使用して、音楽データをメ モリカードに登録すること ができます(P.9-4)。

※ あらかじめ、USB ドライバーをインストー ルする必要があります。

## USBドライバーについて

USB ドライバーは、本機とパソコンを接続 するために必要なソフトウェアです。まずこ のソフトウェアをパソコンにインストール してください。インストール方法について は、以下のサイトを参照してください。

http://www.n-keitai.com/guide/ download/

データ転送

ソフトバンクユーティリティーソフトを使 うと、USBケーブルでパソコンと本機を接 続して、さまざまなデータをパソコン上で利 用することができます。ソフトバンクユー ティリティーソフトについては以下のサイ トを参照してください。

http://www.n-keitai.com/guide/ download/

※ ソフトバンクユーティリティーソフトを 利用するにはUSB ドライバーをインス トールする必要があります。

## USBモードを設定する

パソコンと本機を接続してさまざまな機能 を利用するためにUSBモードを設定します。 ソフトバンクユーティリティーソフトを使 用する場合や、本機を外部モデムとしてパ ケット通信を行う場合は、「通信モード」に 設定します。パソコンから本機に取り付けら れたメモリカードのデータを操作する場合 は、「microSDモード」に設定します。





## メモリカードのデータを パソコンで操作する

本機とパソコンをUSBケーブルで接続して、本機に取り付けられたメモリカード内の データをパソコンから操作できます。

● あらかじめ「USBモード設定」を「microSD モード」に設定しておいてください。

#### ①本機とパソコンをUSBケーブル で接続する

パソコンからメモリカード内のデータ を操作できるようになります。

操作が終わったら本機とパソコンをUSBケーブルから取り外す 各OSの安全に取り外す方法でパソコンからUSBケーブルを取り外してください。

#### 注意

- 本機とパソコンの接続が正しくできているか 十分に確認してください。正しく接続されて いない場合、データの送受信ができないだけ でなく、データが失われることがあります。
   本機の電池レベルがほとんど残っていない 状態や電池切れの状態では、データの送受信 ができないだけでなく、データが失われることがあります。本機の電池が十分残っている ことを確認してください。また、パソコンの 電源についても確認してください。
- パソコンから本機へのデータコピー中は USBケーブルを抜かないでください。 データの送受信ができないだけでなく、 データが失われることがあります。

## データ通信について

本機をパソコンの外部モデムのように使っ て、パケット通信を行います。

- パソコンの通信設定などについては、ご 契約されたプロバイダの説明書、または お手持ちのパソコンの取扱説明書を参照 してください。
- ●プロバイダ不要の「アクセスインター ネット」でデータ通信をご利用になると きは、アクセスポイントや設定方法、サー ビス概要などを「サービスガイド 3G」で ご確認ください。

通信



## WLANについて

本機はWLAN (Wireless LAN) 通信に対応しています。WLANのエリアでは3G / GSM方式よりも高速なデータ通信を利用できます。

- WLAN は国内でのみ利用できます。
- WLAN を利用するには、「ON / OFF 設定」を「ON」に設定しておく必要があります。初期設定は「ON」となりますので、WLANを利用しない場合は「OFF」に設定してください。「ON」にしている場合はWLAN接続を優先して使用します。
- ケータイ Wi-Fi では、自宅の無線 LAN や 公衆無線LAN を利用して Yahoo! ケータ イに接続し、快適な無線LAN 通信を楽し めます。

#### 注意

・WLAN通信使用中は電波状況の変化によって、自動で3G通信に切り替わることがあります。3G通信ではパケット通信料が発生しますのでご注意ください。
 通信が切り替わるときに、確認画面を表示するよう設定できます。
 ●●●「設定」●●●●「WLAN 没定」
 ●●●●「WLAN / 3G 切替確認設定」

#### 補足

- ・WLANを利用するには、アクセスポイン トなどの通信環境を別途準備する必要が あります。
- ケータイ Wi-Fi を利用するには別途サービスに加入する必要があります。詳しくはお問い合わせ先(P.15-60)までご連絡ください。
- ケータイ Wi-Fi で対応しているサービス については、ソフトバンクモバイルホー ムページ(http://www.softbank.jp/) をご覧ください。
- ダイレクト接続を利用すると、自宅の無 線LANアクセスポイントや公衆無線 LANアクセスポイントにPCサイトブラ ウザで接続できます(Yahoo!ケータイ には接続できません)。
- ・WLAN方式で利用できるのは、インター ネットへの接続のみです。音声電話やTV コール使用時には3Gのサービスエリア 内でご利用ください。



WLAN設定画面



3G方式のみでインターネットに接続す る場合には「ON / OFF設定」を「OFF」 にしてください。

待受画面で (<br/>
・<br/>
・<br/>
・<br/>
(長押し) からも 「ON / OFF 設定」 を<br/>
行えます。





#### 注意

- ・待受画面で√(P)(長押し)または (□, (長押し)したとき、マルチタスクでほかの機能を起動していなくても「すでに他の機能が起動中です 設定できません」と表示されることがあります。この場合はWLAN設定画面から「ON / OFF設定」を行ってください。
- 「S!速報ニュース」を利用している場合、「WLAN/3G切替確認設定」の設定にかかわらず、WLAN圏外では確認画面を表示せずに3G通信で受信します。3G通信ではパケット通信料が発生しますのでご注意ください。
- 従量課金制の公衆無線LANサービスを利用する場合、ログアウトの処理が行われるまで、利用料金がかかりますのでご注意ください。サービスの利用後はログアウトのため、ON/OFF設定を「OFF」にすることをおすすめします。
- ネットワーク(インターネット)接続型 S!アプリは、WLAN通信では利用できま せん。

## 通信 13

補足

 ON/OFF設定を「OFF」から「ON」に 変更したときは、自動的に「優先接続先 設定」に登録したアクセスポイントを優 先順に検索して接続します。

#### WLAN受信アイコンについて

通信モードによって、ディスプレイに表示される受信レベルのアイコンが変化します。

-Ľ¶ ∉	r 2	3G通信で通信中
-Eil	2	ケータイ Wi-Fi 接続で接続中
-Ľų	\$	ケータイ Wi-Fi 接続で通信中
-Ľų	<b>b</b> ()	ダイレクト接続で接続中
-Ľų	\$	ダイレクト接続で通信中
-Ľij		WLAN圈外

#### 注意

- WLAN圏外アイコン「30」が表示されているときは、連続待受時間が短くなる場合がありますのでご注意ください。
- ダイレクト接続で通信する場合、接続中のアイコン「会」が表示されていることを確認し、使用してください。
- ケータイWi-Fi接続で接続する場合、ケータイWi-Fi接続中アイコン「」が表示されていることを確認し、使用してください。

## WLANに接続する

#### WLANに接続するために必要な設定を簡単 な操作で設定します。

- Bluetooth<sup>®</sup>機器と無線LAN(IEEE802.11b/g) は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、 Bluetooth<sup>®</sup>機器の近くで使用すると、電波干渉が 発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因 になる場合があります。また、本機とBluetooth<sup>®</sup> 機器を接続中に無線LANを使用した場合にも同様 の事象が発生することがあります。この場合、次 の対策を行ってください。
  - ・ 3G端末やワイヤレス接続するBluetooth<sup>®</sup>
     機器は、無線LANと10m以上離してください。
  - 10m以内で使用する場合は、Bluetooth<sup>®</sup> 機器の電源を切ってください。
  - 本機のBluetooth<sup>®</sup>機能と同時に使用しないでください。



## かんたん設定(AOSS)で接続 する

AOSSはアクセスポイントのボタンを押す だけで簡単にWLAN接続するための機能で す。

- アクセスポイントが AOSS に対応してい る場合のみ利用できます。
- 【WLAN設定画面】で「かんた ん設定(AOSS)」⇒●
- 2[YES] / [NO] ⇒●
- アクセスポイントのAOSSボタ ンをランプが点滅するまで押す プロファイルの登録が完了し、WLAN に接続します。

#### 補足

 かんたん設定(AOSS)でプロファイルの 設定を行った場合、自動的に優先接続先 設定にプロファイルが登録されます。

#### かんたん設定 (WPS) で接続す る

WPSは、「PINコード入力方式」または「プッシュボタン方式」の設定方式を利用して WLAN接続するための機能です。

- アクセスポイントがWPSに対応している 場合のみ利用できます。
- 【WLAN設定画面】で「かんた ん設定(WPS)」⇒●
- 2[YES] / [NO] ⇒●
  - ▶PINコード入力方式で設定する場合 「PINコード入力方式」 ○● ○ アク セスポイントを選択 ○● ○ 表示さ れたPINコードをアクセスポイント に入力
  - ▶ プッシュボタン方式で設定する場合 「プッシュボタン方式」 ⇒ ● ⇒ アクセ スポイントのプッシュボタンを押す プロファイルの登録が完了し、WLAN に 接続します。

#### 補足

 かんたん設定(WPS)でプロファイルの 設定を行った場合、自動的に優先接続先 設定にプロファイルが登録されます。

#### アクセスポイントを検索して接 続する

- ●WLAN 機能が「OFF」の場合や、マルチ タスクでほかの機能を起動しているとき は、アクセスポイントを検索することが できません。
- [WLAN設定画面]で「アクセ スポイント接続設定」⇒●⇒
   「アクセスポイント検索」⇒●
- 2 接続したいアクセスポイントを 選択 ⇒●

留が表示されているアクセスポイント
を選択した場合は、「セキュリティ方式
設定」(P.14-46)でセキュリティキー
の入力が必要となります。

- S[YES] ⇒●
- 4 各項目を設定 ⇒ 🖾
  - 設定できる項目についてはP.14-46を 参照してください。 プロファイルに登録されます。

#### 補足

 アクセスポイントを検索してプロファイルの設定を行った場合、自動的に優先接続 先設定にプロファイルが登録されます。 通信



通信

13

**13**-14

#### プロファイルごとに設定して接 続する

プロファイルごとに内容を個別に設定して 接続することができます。

#### 【WLAN 設定画面】で「手動設 定」 ⇒●



手動設定画面

2「プロファイル設定」 ⇒● ⇒ プ ロファイルを選択 ⇒●

各項目を設定 ⇒ (四) ⇒ (四) (完了) 設定できる項目についてはP.14-46 を 参照してください。

4 優先接続先(P.13-15)に設定 する

優先順の1番目に設定してください。

### C接 BBモバイルポイントに接続する

本機にはBBモバイルポイントのプロファイ ルが初期登録されています。IDとパスワード を設定するだけで、簡単に接続することがで きます。

BBモバイルポイントはソフトバンクテレコム株式会社が提供するプロバイダ対応の公衆無線LANサービスです。空港やカフェ、ファストフード店などBBモバイルポイントのステッカーのあるエリアで利用できます。

ケータイWi-Fiサービスに加入すればBB モバイルポイントを無料で利用できま す。

- 【手動設定画面】で「プロファイ ル設定」 ⇒ ● ⇒ 「BBモバイル ポイント」 ⇒ ●
- 2「公衆無線LAN設定」 ⇒ ⇒
   「ON」 ⇒ ●
- ID」 ⇒● ⇒IDを入力 ⇒●

④「パスワード」 ⇒● ⇒パスワー ドを入力 ⇒●

5 ☑ (3回) ⇒ ☑ (完了)

6優先接続先(P.13-15)に設定 する

優先順の1番目に設定してください。

#### 注意

 「ID」、「パスワード」以外のプロファイル を変更した場合、BBモバイルポイントに 接続できなくなることがあります。誤っ て変更した場合にはプロファイルの初期 化(P.13-16)を行ってください。 プロファイル初期化後は、「BBモバイル ポイントに接続する」の手順で再度設定 を行ってください。



## 優先接続先に設定する

WLAN 接続するときに優先して使用する接 続先(アクセスポイント)を設定します。

【WLAN設定画面】で「アクセ スポイント接続設定」 ⇒●

2「優先接続先設定」⇒●



## 設定済みのアクセスポイ ントに接続する

優先接続先設定に登録したアクセスポイン トを優先順に検索して接続します。

- ●WLAN機能が「OFF」の場合や、マルチ タスクでほかの機能を起動しているとき は、アクセスポイントを検索して接続す ることができません。
- (WLAN設定画面)で「設定済 アクセスポイント検索」 ⇒● 待受画面で●(長押し)でも「設定済 アクセスポイント検索」を行えます。

#### 注意

- ・待受画面で●(長押し)したとき、マル チタスクでほかの機能を起動していなく ても「すでに他の機能が起動中です 設 定できません」と表示されることがあり ます。この場合はWLAN設定画面から 「設定済アクセスポイント検索」を行って ください。
- 設定済みのアクセスポイントのエリアに 入った場合は、自動的に接続します。

## WLAN設定を確認/変更 する

#### プロファイル設定を確認する

 【手動設定画面】で「プロファイ ル設定」 ⇒ ● ⇒ プロファイル を選択 ⇒ ●

긷 確認したい設定を選択 ⇒ 🗹

プロファイル設定を変更する

- 【手動設定画面】で「プロファイ ル設定」⇔●⇒プロファイル を選択⇒●
- 2 各項目を変更 ⇒ 図 ⇒ 図 (完了) 変更できる項目についてはP.14-46を 参照してください。



## プロファイルをコピーする

- 【手動設定画面】で「プロファイ ル設定」 ⇒● ⇒ コピーするプ ロファイルを選択 ⇒
- 2「コピー」 ⇒● ⇒ コピー先のプ ロファイルを選択 ⇒ ● ⇒ 「YES」 ⇒ ●

● ⇒ ● (完了) プロファイル名以外のすべての項目が コピーされます。

プロファイル設定を初期化する

 【手動設定画面】で「プロファイ ル設定」 ⇒

 2 初期化したいプロファイルを選 択⇒√ 
 ・ ・ 「プロファイル初期
 化」 ⇒ ● ⇒ 「YES」 ⇒ ● ⇒
 ・ ● ⇒ 「YES」 ⇒ ● ⇒
 ・ ● ⇒ (完了)
 ・ ● ⇒ (完了)
 ・

注意

 優先接続先設定に登録したプロファイル を初期化した場合、優先接続先設定から も削除されます。 接続状態とMACアドレスを確 認する

①【手動設定画面】で「情報表示」
 ⇒●

2「接続ステータス」/「MACア ドレス」 ⇒●

接続ステータ ス	接続 プロファイル名、 ESSID、接続中チャネルの 状態を表示します。●を押 すと接続ステータスを更新 します。
MACアドレス	WLAN でホストを識別す るために設定される固有の ハードウェアアドレスを参 照します。

#### 注意

 MACアドレスは、初期状態では「00:00: 00:00:00:00」と表示されます。WLAN 機能を利用すると、正しいMACアドレス が反映されます。

## Wi-Fi コンテンツを利用 する

Wi-Fiコンテンツを利用すると、簡単に大容 量の動画を楽しむことができます。

# 1 ● ⇒ 「ニュース / エンタメ」 ⇒ ● ⇒ 「Wi-Fiコンテンツを探す」

以降は、画面の指示に従って操作してく ださい。

通信



## 🕜 もっと使いこなそう

#### 💿 便利な機能

WLAN に 関する 機能

- 優先接続先を追加する
- 優先接続先を上書きする
- 優先接続先を挿入する
- 優先接続先を削除する
- 優先接続先の優先順位を変更する

(**P**.13-18)

🔪 設定

#### WLAN に 関する 設定

- WLAN / 3G 切り替え時に確認画面を表示するかどうかを設定する
- WLAN 設定を初期状態に戻す
- プロファイル名を変更する
- ESSIDを設定する
- 無線モードの設定を選択する
- IPアドレスを設定する
- DNSサーバーを設定する
- HTTPプロキシサーバーを使用する
- セキュリティ方式を設定する
- 公衆無線LANを使用できるように設定する
- 通信モードを設定する

(**P**.14-45)







優先接続先を削除する

【優先接続先設定画面】 ⇒ 削除するプロ 

#### 優先接続先の優先順位を変更する

【優先接続先設定画面】 ⇒優先順位を変 更するプロファイルを選択 ⇒ 🖓 🔿 Г優 先順位の変更」⇒●→優先順位を変更 したいプロファイルを選択 ⇒● ⇒ ⊠